

戦 略 事 業 一 覧

※戦略事業について、毎年度の総合戦略の見直しや予算編成過程において変更する場合があります。

基本目標 1 北上で出会い、安心して子どもを産み育てられる「まち」を創る

施策① 若い世代の結婚の希望をかなえる安定就労と出会いの創出

◇若い世代の就労と職場定着の支援

No.	事業区分※	事業名称	事業概要
1	先行	北上地域人材確保定着サポート事業	若年者及び一般求職者の就業促進と職場定着を図るため、ジョブカフェさくらにおいてカウンセリングやセミナー等、総合的な就職支援事業を実施すること。
2	既存	北上市雇用対策協議会	地域の発展を担う人材の確保、育成、定着等雇用の安定が図られる状況とすること。雇用環境の整備、改善等を促進し地域の発展を担う人材の確保、育成、定着等雇用の安定を図る。花北・胆江地域合同就職ガイダンス開催、求人事業所と求職者の相談会、女性再就職支援セミナー開催、大学生等の事業所見学会の実施。

◇民間団体等と連携した男女の出会いサポート

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	既存	きたかみ街なか縁結び事業	市内中心部の飲食店街を会場に、多くの若者が交流できる街コンを開催する。

施策② 妊娠から育児まで切れ目のない子育て支援環境の提供

◇教育・保育環境の整備

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	新規	黒沢尻幼稚園保育環境向上事業	老朽化した保育施設を改修（移転新築）することにより、保育環境の向上を図り子どもたちの健やかな育ちを支えるとともに、子育て家庭が安心して子どもを産み育てられる環境を整備する。
2	新規	飯豊保育園改築事業	民営化に伴う新保育園の建設により、待機児童解消のための定員増、さらに一時保育や病後児保育など保護者からのニーズが高い特別保育を実施することにより、安全安心な保育環境を提供する。

※事業区分 「新規」・・・総合戦略の計画期間内（平成 27 年度～平成 31 年度）に新規に着手する（予定を含む）事業
「先行」・・・総合戦略の策定に先行して、国の「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）」の交付を受けた事業
「既存」・・・総合戦略の策定以前から実施している事業

◇保育サービスの充実

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	既存	延長保育事業など特別保育事業	多様な就労・生活形態に対応した希望する全ての人が安心して働けるよう時間外保育、一時預かり保育等の保育サービスを提供する。
2	既存	病後児保育事業	病気の回復期や軽症の病気でいまだ回復期に達していない期間に、家庭において安静が必要な児童を保護者の都合により保育できない場合、その期間専用施設で保育する。

◇子育て支援サービスの充実

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	新規	子育て世帯住宅支援事業	北上市への移住・定住を目的に、子育て世帯が住宅を取得する場合に補助金交付等の支援を行う（制度設計の詳細は検討中）。
2	先行	子育て応援施設整備費補助金	外出先で気軽に立ち寄ってオムツ替えや授乳のできる施設（赤ちゃんの駅）の設備を整備し、子育て家庭を支援する取組を強化することにより、社会全体で子育てを支援する意識の醸成を図る。
3	先行	乳幼児等のための防災用品備蓄事業	災害の発生に備えて、アレルギーを持つ乳幼児や妊産婦等に特に配慮した備蓄品を整備し、災害時における子育て世帯への支援を充実させる。
4	既存	ファミリー・サポート・センター事業	育児の援助を必要する人と育児を援助できる人との相互援助活動に関して、アドバイザーが連絡・調整を行う。
5	既存	地域子育て支援拠点事業	乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う
6	既存	子育て支援コンシェルジュ	子どもまたはその保護者の身近な場所で、教育・保育事業や地域の子育て支援事業等の情報提供及び必要に応じ相談・助言等を行うとともに、関係機関との連絡調整等を実施する
7	既存	赤ちゃんの駅事業	子育てにやさしい街づくりを推進するため、授乳スペースやおむつ替えスペースを設置する施設の周知、拡大を図る。

◇子どもや母親の健康の確保

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	既存	乳幼児全戸訪問事業	生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境等の把握を行う。
2	既存	育児講座事業	母親学級やパパママ学級、離乳食教室などにより、妊娠・出産・育児に関する正しい知識の普及を図るとともに、仲間づくりを進めながら楽しい子育てができるように支援を行う。
3	既存	予防接種事業	乳幼児の健康の確保と感染症予防の観点から予防接種事業を行う。
4	既存	妊婦・乳幼児健診事業	娠中の異常を早期に発見し母体の保持増進を図る。乳児期に疾病や障害を発見するとともに、子どもの健康を把握し、親が安心して子育てをすることができるようにする。

◇子育て家庭への経済的負担の軽減

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	新規	児童医療費給付事業（対象者の拡大）	給付対象者を、現行の「小学校3年生（入院・通院）まで」から、「小学校6年生（入院・通院）まで」に拡大する。
2	新規	小児インフルエンザ予防接種助成事業	生活保護受給世帯、住民税非課税世帯の小学校6年生までの小児に対して、インフルエンザの予防接種料金の一部を助成する。
3	既存	保育料軽減事業	特定教育・保育施設等（幼稚園・保育園・認定こども園・地域型保育事業等）を利用する子育て世帯の経済的負担を軽減する。

施策③ 子育てと仕事を両立できる職場環境の実現

◇ワーク・ライフ・バランスの推進

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	新規	男女共同参画環境づくり活動支援事業	団体やグループ等（企業、市民活動団体、PTA等）が自主的に学習や意識啓発、実践活動等を企画・実施し、男女共同参画を推進する事業に対して補助金を交付するもの。

基本目標２ 北上との縁やつながり、地域資源を活かしひとの交流を生み出す「まち」を創る

施策① 地域の魅力を活かした移住・定住の促進

◇地域力を活かした移住・定住の促進

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	新規	古民家活用夏油高原誘客事業	夏油高原エリアの自然や素材を生かし、空き家利用や未利用地でのイベント等による情報発信基地を構築するとともに、夏油高原温泉郷やスキー場一帯のタイアップ企画を実施することで地域の活性化につなげる。 地域おこし協力隊により古民家を再生・活用し、誘客施設兼観光案内所を立ち上げる。
2	新規	地域が輝くなりわい創出事業	市内１６地区のそれぞれの資源を地域おこし協力隊を活用して発掘し、商品化又は高付加価値化を図り、売れる産直、独自の流通網の形成、地域おこし協力隊員の起業を促進し、地域住民の経済的安定と地域の持続可能性を高める。
3	先行	人口減少地域定住化促進事業	人口減少地域の地域づくり組織及び NPO を対象とした定住化に関する事業を公募し、その事業に対して補助金を交付することにより、定住化促進を図る。

施策② 人・モノ・情報が活発に行き交う交流・連携の促進

◇多様な主体が連携したおもてなし環境の整備

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	新規	ハローワールド訪日外国人等受入事業	外国人旅行客誘致の機運を高めつつ、旅行客に対するサービス、地域への経済効果の増大を目指して、旅行客受け入れに係る接遇対応等のセミナー開催、免税店の増加を図るため免税取扱いに係る機器等導入費用に対する補助を行うもの。
2	新規	公共施設公衆無線 LAN 整備事業	観光客等不特定かつ多数の者が利用する施設について、無料で利用できる公衆無線 LAN 環境を構築する。
3	新規	多文化共生事業費補助金	北上市の国際化のため、多言語表記や無料公衆無線 LAN 等の整備を行う民間事業所に対して補助金を交付する。

◇地域資源の再発掘・新たな付加価値の創出による交流人口の拡大

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	新規	きたかみ観光まちづくり再生事業	北上市と北上観光コンベンション協会の協働プロジェクトとして、地域おこし協力隊による観光まちづくり、イベント等コンベンション推進のための新規事業企画及び推進を行う。
2	新規	国見山廃寺観光ブランド創出事業	展勝地・国見山の豊かな自然や平泉文化に先立つ平安中期に巨大な寺院があったことなど魅力的な歴史・文化の資源が十分に活かされていないことから、これらの資源を有機的に活用して観光振興や地域振興を図るため、伝承の中に残るだけの巨大寺院国見山廃寺に光を注ぎ、展勝地・国見山文化遺産の活用を図るもの。
3	既存	産業観光振興事業	産業集積の特性を活かして、最先端技術を備えた工場の見学や体験などの産業観光を推進し、工業見学者に対して当市の観光物産をPRする。

◇芸術文化、スポーツを通じた北上市の魅力体感

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	新規	ラグビーW杯・東京五輪事前合宿等誘致事業	国内でも屈指の施設である北上総合運動公園、和賀川グリーンパークテニストを有効活用し、各種スポーツ合宿や大規模な競技会等を招致することにより、交流人口の拡大や地域経済の活性化、北上市の情報発信を図る。
2	新規	芸術文化活動合宿誘致事業	さくらホール、現代詩歌文学館やみちのく民俗村を利用し、演劇、音楽や文学・芸術表現など、芸術文化活動分野での合宿や普及活動を誘致することにより、市外からの訪問を増加させ、北上市の魅力を感じてもらいとともに交流人口の増加を図るもの。
3	既存	グリーンツーリズム	「豊かな自然」「美しい風景」「ゆとりある生活」等の資源を活かし、都市と農村との交流や理解を深めると共に、農業の振興、交流人口の増加を図る。
4	既存	大学スポーツ合宿事業費補助金	全国から高い競技力を持つ大学生等に集まってもらい、市内で合宿を行うことで交流人口の増加と経済効果の向上を図る。

◇あじさい型地域情報システムの構築

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	新規	地域情報システム整備事業	即時性のある地域情報、行政情報及び防災情報を発信するための情報伝達手段を整備する。

施策③ 女性や若者を中心としたU・Iターンの促進

◇女性人材等地域産業の担い手の確保

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	新規	大学生等インターンシップ強化事業	大学新卒者向けの就労支援としては、これまでは、隣接市との合同開催による就職ガイダンスが中心であったが、市内企業の中には大卒者の採用が困難になっている状況もあることから、インターンシップを積極展開し、大学新卒者と企業とのマッチングの強化により、企業における人材の確保と大学新卒者の地域定着を図る。
2	新規	女性UIターン定住促進事業	管内の有効求人倍率は高い水準で推移しており、企業においては人材の確保に困難を来している。一方、求職者の多くは正社員としての就労を希望しているものの、求人における正社員割合は低迷している状況にある。特に女性が希望する職種については限定的であり、女性の就労による地域定着が課題となっている。このような状況を踏まえ、首都圏からの女性UIターンの促進と企業における円滑な人材確保を支援するため、当市への移転が必要な新規雇用者（正社員）に対して住居費の一部を補助する。
3	新規	地元就業支援奨学金返還減免事業	大学等への進学時及び卒業時の若年層の首都圏への人口流出が顕著となっており、地元経済の将来を担う優秀な人材の確保が急務となっている。この状況を踏まえ、当市の発展を支える優秀な人材を確保するために、市奨学金の貸与を受けている奨学生に対して、経済的インセンティブとして、奨学金返還を一部免除することで、地元就職・地元定住を促進させる。
4	既存	大学生を対象とした事業所見学	地元への就職を意識づけるために、学生を対象とした事業所（市内に所在する企業、官公庁等）見学を実施する。

◇医療・介護・保育人材の確保

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	新規	保育士確保プロジェクト	保育士の恒常的な確保に向け、現在保育の現場から遠ざかっている保育士の現場復帰をサポートしていくとともに、現在保育現場で働いている保育士が離職しないよう処遇の向上を図り、働きやすい保育現場を提供する。
2	既存	介護人材確保推進事業補助金	介護を必要とする高齢者が今後も増加することが予測される一方で、介護施設で働く人材の不足が表面化し、介護人材を養成する学校への入学者も減少している。医療・介護・地域住民の協働による地域包括ケアシステムの構築が緊急課題となっており、必要な介護人材確保のため補助金を交付するもの。

施策④ シビックプライドの醸成と都市ブランドの確立

◇シティプロモーションの推進

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	新規	シティプロモーション推進事業	政策マーケティングに基づく施策の立案・実施とその取組みを認知してもらうプロモーション（広報・PR活動など）を通じて、都市のブランドを確立する。 ○シティプロモーションの推進・仕組みづくり ・持続的シティプロモーションが可能となる組織改革・人材育成 ・都市ブランドの確立（魅力の明確化、ブランドメッセージの作成） ・市民との協働によるシティプロモーションの推進体制確立 ○まちの魅力創造、発信 ・各種媒体を通じたまちの魅力発信 ・各分野におけるデザインプロセスの向上支援（誰に何をどのように伝えるか） ・魅力向上に向けたマーケティングの実施（ビッグデータを活用したWEBマーケティングの実施）

基本目標3 魅力ある安定した雇用を生み出す「まち」を創る

施策① 企業集積を活かした産業間の連携による相乗効果の発揮と販路の拡大

◇6次産業化、農商工連携の推進

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	新規	新事業創出支援事業	産業間の垣根を越えた強い連携のもと、起業や新たな事業分野への進出を後押しするため、産業分野に捉われない新事業（新製品開発及び6次産業化等）を創出するための補助制度を制定し、もって産業の振興及び雇用の創出を図るもの。
2	既存	産業連携推進事務	農業を起点とし、生産、流通、加工、販売の過程において付加価値向上を図る取組みを支援することにより、産業連携による新たな経済活動を促進し地域経済の発展に寄与すること。

◇産業振興のための包括支援体制の構築

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	新規	（仮称）産業振興センター設置事業	基盤技術支援センターは、工業分野の基盤技術支援を行ってきたが、産業ビジョンに基づく産業間の垣根を越えた強固な連携による産業振興を目指す方向性が打ち出される中、産業全般に渡りワンストップで支援を行う機能（仮称：産業振興センター）として新たに位置付け直す。
2	既存	産業高度化アドバイザー設置事業	企業の新たな分野への参入や、技術、経営、販路開拓等に関する課題への対応を強化するため、各分野を熟知したアドバイザーを設置し、アドバイスを行う。
3	既存	産業連携推進会議	地域産業振興基本条例に定められた産業連携推進会議を中心に産業間連携の促進を図る。

◇地域資源の掘り起こしと北上ブランド力の向上

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	先行	北上地域ブランド推進事業	北上市の地域ブランドづくりに着手し、当市推奨の農産物や物産等のPRや認知度向上を図るため、北上ブランド認証制度推進事業を実施する。
2	新規	きたかみ牛ブランド強化事業	市内の畜産生産基盤の拡充・強化を図り、きたかみ牛の生産振興及びきたかみ牛のブランド化を構築することにより、生産技術の普及を支援し、きたかみ牛の発展に資する。
3	新規	ふるさと便推進事業	一定額以上のふるさと納税者に対して北上市の農産物等特産品を御礼として送付することにより、広く北上産農産物等特産品のPRを行うもの。農産物等特産品を広く周知することにより、北上産農産物のイメージアップを図る必要がある。
4	既存	農産物ブランドアップ対策事業	付加価値の高い農産物の生産・加工の振興を図るため、地産地消の実践、加工品の開発などによる地元農産物のブランド向上に関する先導的な取り組みに対し支援するもの。

施策② 力強く持続する農林業の確立

◇収益力の高い作物への転換と付加価値の向上

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	新規	アスパラガスブランド強化事業	園芸振興と米価下落対策の一環として、小規模でも収益力の高いアスパラガスへの転換を進め、生産量の増加や出荷時期の調整を可能とすることで、収益の向上、栽培技術の継承、産地力の強化やブランド化、地産地消の取り組み強化を図る。
2	先行	高収益作物拡大推進事業	主食用米の過剰在庫と消費量の低下傾向の中で米価下落が続く農業経営を圧迫していることから、小規模でも収益力の高い園芸作物（ねぎ、小菊、さといも、果菜等）への転換を進め、収益の向上を図るため、新規栽培者や生産拡大、栽培の高度化に取り組む生産者を支援する。また、高収益作物への経営転換を図るためにPR活動等を実施する。

◇農業者の技術力・経営力向上のための支援体制の構築

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	新規	農業中間支援事業	農業所得向上に結び付く連携体制を強化形成するため、外部委託により北上市農業者支援センターを設置し、農業者、関連事業者、関係機関の間を取り持つ総合窓口としての役割を担い、コーディネーターによる「就農・就労」、「営農」、「販路開拓・生産拡大」支援を行う。

◇木材等林産物の域内循環に向けた支援

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	新規	北上木材流通促進事業	市内誘致企業への原木供給、及び県内での木質バイオマス発電の建設が進んでおり、このような状況下において、安定的な原木供給を整えるには経費の削減も求められており、その一環として原木の運搬経費の補助を実施する。

施策③ 産学官金による起業・開発支援の強化

◇産業振興のための包括支援体制の構築（再掲）

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	新規	（仮称）産業振興センター設置事業	北上市基盤技術支援センターは、工業分野の基盤技術支援を行ってきたが、産業ビジョンに基づく産業間の垣根を越えた強固な連携による産業振興を目指す方向性が打ち出される中、産業全般に渡りワンストップで支援を行う機能（仮称：産業振興センター）として新たに位置付け直す。
2	既存	産業高度化アドバイザー設置事業	企業の新たな分野への参入や、技術、経営、販路開拓等に関する課題への対応を強化するため、各分野を熟知したアドバイザーを設置し、アドバイスをを行う。
3	既存	産業連携推進会議	地域産業振興基本条例に定められた産業連携推進会議を中心に産業間連携の促進を図る。

◇産学共同研究の推進による新産業・新技術の開発支援

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	継続	岩手大学工学部金型技術研究センターと地域企業の共同研究の推進	岩手大学工学部及び金型技術研究センター大学の持つ強みを生かし、基礎研究や企業との共同研究、技術相談、人材育成等を通して、市内企業の技術力・開発力の強化による産業振興を図る。
2	継続	岩手大学工学部大学院金型鋳造専攻による人材育成	岩手大学大学院工学研究科 金型・鋳造工学専攻が持つ金型技術分野の研究・教育機能を活用した当該事業の実施により、地域の金型関連産業の技術高度化の促進と地域産業の振興を図る。

◇ものづくり人材の育成

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	先行	3次元ものづくり技術人材育成事業	地場の中小企業が新商品の開発や製品の品質向上につなげ、競争力を高めていくとともに、企業在職者をはじめ学生や求職者の人材を育て、地域経済の活性化を図っていくため、3次元ものづくり技術に関する人材育成及び当該技術の企業への普及を推進するもの
2	既存	各種人材育成事業（企業家支援、子ども創造塾）	今後も工業振興によるまちづくりを展開する上で、子どものうちから、ものづくりや科学、起業に興味を覚えてもらうことが大変大事なことであり、その人材育成を行う。 ○主な内容：起業教育＝「トレーディングゲーム」、ものづくり教育＝「ものづくり探検隊、こども科学教室」（発明・工作教室、工場見学、科学教室、ロボットコンテスト等。）

◇起業・創業から事業展開に向けたきめ細やかな支援

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	新規	きたかみ輝くビジネスプラン応援事業	市内の中小企業から、優れたビジネスプランを募集・選定し、応援ファンド（投資型のクラウド・ファンディング）を活用した資金調達支援により企業の成長発展を支援する。 企業の成長を通じて、地域経済の活性化や地域ブランドの形成を支援する。

No.	事業区分	事業名称	事業概要
2	新規	創業支援計画による取組み	北上市においては、これまで各機関が個別に創業相談等の対応を行ってきたが、産業競争力強化法に基づく本計画により、各機関の強みを活かした取組の強化や体制整備のほか、これらを有機的に連携させることで年間 15 件の創業の実現を目指す。

◇消費者ニーズに対応した魅力ある商店街づくり

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	新規	若者・女性のためのチャレンジショップ事業	チャレンジショップの設置・運営により、商業による創業を促進し、最終的には商店街への独立出店を目指すことにより、空き店舗の減少と消費者ニーズに対応した商店・商店街の形成を図るもの。

◇企業集積の促進

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	既存	企業誘致推進事業	企業立地に関するパンフレットやホームページ等の情報媒体を充実させ、企業向け説明会や企業訪問等により情報発信を行い、市内工業団地に幅広い分野の企業を誘致し、雇用の拡大と地域経済の活性化を図る。

基本目標 4 住みやすさを支える個性豊かな「まち」を創る

施策① くらしを支える公共交通体系の構築

◇公共交通の利便性の向上と利用促進

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	新規	高齢者公共交通利用促進事業	高齢者の公共交通の利用促進を図るため、運転免許を返納した高齢者（65 歳以上）にバス・タクシー券を交付する。また、運転免許を更新しない高齢者に運転免許返納を促すためチラシを配り、あわせて公共交通利用の促進を図る。特に団塊の世代を取り込むことで公共交通の維持を図る。
2	新規	バス停留所待合室設置事業	バス利用者が悪天候時においても快適にバス利用ができるよう、バス停留所に雨・風・雪を防ぐ待合室を設置しようとする地域等に補助金を交付するもの。
3	新規	JR ツールド横黒プロジェクト（サイクルトレイン化）	北上線の新たな魅力づくりを行うことで、利用促進を図る。北上線車輛への自転車積込みを可能とするよう、自転車積込みのニーズが高まるような事業を展開し J R へ要望活動を行う。
4	先行	バスロケーションシステムの構築	北上駅前にすべての路線のバスの発着状況を確認できるモニターを設置し、北上を訪れた観光客の利便性を図るとともに、日常のバス利用者の利便性の向上を図る。

◇路線バス交通空白地域への交通の確保

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	先行	支線交通対策事業	路線バスの廃止などで交通空白が生じている地域において、地域が主体となって運行している支線交通の取り組みを支えることにより、生活交通を維持し、住み続けられる地域を実現して転出人口の低減を図る。
2	既存	コミュニティバス運行補助金	交通空白地域住民の通院や買い物など日常生活に必要な生活移動の足を確保する。コミュニティバス 2 路線運行に対し、運行経費から運賃収入を差し引いた分を、事業者へ補助金として交付する。

施策② 地域資源を活かした都市・地域拠点の形成

◇都市・地域拠点と交通ネットワークの形成

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	新規	新公共交通システム構築事業	持続可能なまちを構築するひとつの装置としての公共交通のあり方を検討し、都市・地域の生活拠点機能と有機的に絡む交通ネットワークの形成を図るため、路線再編をにらんだ実態調査、北上市公共交通会議を踏まえた公共交通に関する基本計画を策定し、当該計画に基づき事業展開していく。
2	新規	あじさい都市きたかみ都市拠点形成事業	当市の目指すべき都市像「あじさい都市」きたかみの創造に向けて、既存インフラや地域資源の有効活用を図りながら、各地域が自立したまちづくりに取り組み、さらに各地域と都市全体が有機的に結び付けながら、持続可能なまちを構築する。 ○立地適正化計画の策定
3	新規	北上駅東口駐車場複合化事業	北上駅東口駐車場の駐車台数の増加を目的とした駐車場施設の再整備について、P F I 及び商業施設導入などの複合施設化に向けた取組みを推進する。

◇人口減少を見据えた公共施設の適正管理

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	新規	インフラ資産マネジメント推進事業	安全性の確保と施設存続期間における総コストを抑えるため、対症療法的な維持管理から予防保全的な維持管理への転換を図るほか、当市の施設全体を把握し、長期的な視点を持って、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行い、財政負担を軽減・平準化し、行政サービスの安定供給と持続可能な行財政基盤を確保する。

◇空き家対策と利活用の推進

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	先行	空き家バンク事業	市内の空き家情報を市のホームページに掲載し、空き家の活用を図るとともに、北上市への移住定住促進を図る。
2	既存	空き家対策事業	市内全域の既存ストックである中古住宅の利活用促進というアプローチにより、空き家の解消及び利活用を図る。

◇地域づくり組織の自立促進

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	新規	地域づくり組織等活動支援アドバイス業務委託	市内 16 地区の地域づくり組織の地域計画の推進のためのアドバイザーを設置し、地域計画に登載された個々の事業の支援を通し、地域づくり組織の運営への助言や、指定管理者となっている交流センターの職員の雇用環境改善への助言を行うことで、持続可能な活動組織形成を促す。
2	既存	地域づくり交付金	市内 16 地区の自治組織が策定した地域計画を地域住民自らが主体的に実現していくための財政支援を行うことにより、地域づくりを「自ら考え、自ら行う」環境を整備し、住民参加のもとに地域活動が活発化され、地域住民の創意と工夫によって生きいきと暮らすことのできる地域社会を構築する。

◇自然環境と調和したライフスタイルの構築

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	既存	北上ライフスタイルデザインプロジェクト	北上で実現できる暮らし方や時間の過ごし方を具体化し、コンセプトを明確にし体系化する。市民のライフスタイル変革により、環境制約下においても心豊かな暮らし実現を目指す。北上ライフスタイルに共感を集めそうな層（国内外）をターゲットにプロモーションを行い、交流人口増加につなげる。

施策③ 全ての世代が安心して暮らせる健康長寿都市の実現

◇介護予防の推進と介護サービスの充実

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	既存	介護予防・介護保険サービス関連事業	要支援、要介護状態を減らし、健康で自立した生活を送れるよう介護予防事業を展開し、また、必要とされる介護サービスの基盤・質を向上させる。

◇地域医療の充実

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	既存	在宅当番医制運営事業などの夜間・休日の医療体制の構築	休日（毎週日曜日、祝日、年末年始）や夜間の救急患者に対する医療の確保を図るとともに市民に対する救急医療の知識の啓発を図る。

◇市民の健康づくりの推進

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	既存	各種がん検診事業	がん検診の受診促進を図るとともに、がんの早期発見と正しい健康意識の普及啓発を図り、もって健康保持及び増進を図る。 ○結核・肺がん検診、胃がん検診、大腸がん検診、子宮がん検診、乳がん検診、前立腺がん検診
2	既存	自殺対策事業	自殺企図者等の適切な対応・支援を行う人材を養成し、相談支援体制を充実するとともに、自殺予防の普及啓発を実施して、自殺者の減少を図る。一人ひとりが自殺予防のための行動ができるように、広報啓発の実施及び相談支援体制の充実を図る。

施策④ 互いの文化や考え方を理解し共に活躍できる社会の構築

◇多文化共生に向けたまちづくりの推進

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	新規	ハローワールド訪日外国人等受入事業（再掲）	外国人旅行客誘致の機運を高めつつ、旅行客に対するサービス、地域への経済効果の増大を目指して、旅行客受け入れに係る接遇対応等のセミナー開催、免税店の増加を図るため免税取扱いに係る機器等導入費用に対する補助を行うもの。
2	新規	多文化共生事業費補助金（再掲）	北上市の国際化のため、多言語表記や無料公衆無線 LAN 等の整備を行う民間事業所に対して補助金を交付する。
3	先行	インターナショナルスクール運営事業	グローバル人材を育成するため北上市の将来を担う青少年の外国語によるコミュニケーション能力を強化するとともに、地域の国際交流・異文化を理解する気持ちが醸成されることで外国人来訪者、住民を受け入れる体制を整えるためにインターナショナルスクールを開設する。
4	既存	国際交流ルーム運営事業	姉妹都市・友好都市及び諸外国との交流促進を図るとともに、市内在住外国人への情報提供、相談業務、日本語指導等のサービスを行い、また、市民等への語学講座、交流会等を通じ国際理解を深め、国際交流の推進を図る。
5	既存	英語キャンプ	国際都市推進に伴う取組みとして、中学生の英語力向上を図るため長期休業等を利用し外国語指導助手による合宿を行う。

施策⑤ 近隣自治体との連携強化による人口定住、地域経済の活性化

◇日高見の国定住自立圏の取組みの推進

No.	事業区分	事業名称	事業概要
1	新規	定住自立圏域内での連携事業の推進	奥州市、北上市、金ヶ崎町、西和賀町の2市2町による定住自立圏形成協定の締結により形成された圏域の将来像や、協定に基づく具体的取組をとりまとめた「共生ビジョン」に基づく事業を展開する。